

放課後の学び場【むつうらスタディルーム】開設と 参加生徒募集案内

六浦中学校保護者の皆さんこんにちは！ むつうら教育支援本部です。

4月8日、新入生を迎え新学期がスタートしました。昨年度から新型コロナウイルスも5類に移行し、今年度は様々な面で制限がなくなり、子どもたちも伸び伸びと学校生活を送ることができて保護者の皆さんもほっとされているのではないのでしょうか。

さて、放課後の学び場【むつうらスタディルーム】は平成28(2016)年度に開設し、今年度で9年目になります。中学校では、学習内容や学習方法等、小学校との違いも大きく、どのように自学習していけば良いかわからない、思うように学習に取り組めないなどの悩みや不安もあるかと思えます。そんな悩みを解消し、自分のペースで学習していけるように【むつうらスタディルーム】では、放課後部活動終了時から1時間半程度、大学生や地域のボランティアがサポーターとして入り、生徒が持参した宿題や課題に取り組むのをサポート。自学習のやり方や予習・復習の習慣化などをアドバイス・見守ることで不安や課題を解消し、生徒自身の学習意欲を高められるよう支援します。

なお、一般の学習塾とは異なり、高校受験に特化したり、講師が独自のテキストで講義をしたりするものではなく、あくまでも生徒自身の自学習をサポートするものとお考えください。

お子さんが参加を希望される場合は、保護者の方の同意のもと、お子さんに配付する【むつうらスタディルーム】申込用紙(別紙)に記入し、4月23日(火)までに担任の先生に提出してください。

生徒の皆さんの参加をお待ちしております！

募集対象：六浦中学校全学年の生徒

今期募集人数：25名 **開催場所：本校視聴覚室** (開催場所は変更になる場合があります)

開催期間と日程：今年度5月7日より2025年2月25日まで開講

毎週火曜日部活動終了時から約1時間半程度

費用：一切かかりません(筆記用具、宿題など自分の課題を持参のこと)

※募集期間：4月23日まで(希望者が募集人数25名を超える場合、2・3年生に関しては前年度参加者を優先した上での抽選となります)



〈むつうら教育支援本部〉とは

学校・家庭・地域の連携協力を強化し、地域全体で学校教育を支援する体制を推進することを目的に、横浜市教育委員会の学校支援活動事業の委託を受け、平成27(2015)年度から発足した組織です。当本部は「学校・地域コーディネーター」を中心に保護者や地域住民等で構成。PTA、地域、ボランティアと連携しながら、六浦中学校生徒及び、学区小学校児童の健全育成と総合的な教育力を高めることをめざしています。



◆ 保健安全支援

体育祭等の行事支援
見守り活動
(朝の見守りボランティア)
防災活動支援
健康・安全講座などの開催

◆ 学習活動支援

読み聞かせ(おはなしの翼)
図書整備ボランティア
学習支援(放課後学び場)
キャリアデザイン支援
(職業体験の支援等)

◆ 地域連携支援

花壇整備ボランティア(フローリスト)
部活動支援
むつうら教育支援だより発行
学区内小学校との連携
金沢区内学校地域コーディネーターの連携